

実務経験のある教員等による授業科目の一覧表

(省令で定める基準単位数を満たす単位分科目のみ抜粋)

学校名：学校法人三幸学園 札幌こども専門学校

学科名：こども総合学科

授業科目名	単位数
情報処理	2
英語	2
保育原理	2
社会福祉	2
子どもの食と栄養 I	1
合計	9

シラバス

科目の基礎情報①

授業形態	演習	科目名	情報処理		
必修選択	選択	(学則表記)	情報処理		
開講					
年次	1年	学科	こども総合学科	単位数	2
時間数					30
使用教材	①情報基礎演習 保育士・栄養士のためのパソコン操作編 ②教育デジタルトランスフォーメーション 基礎		出版社	①一粒書房 ②一粒書房	

科目の基礎情報②

授業のねらい	ビジネス文書の作成、集計表を交えたグラフの作成方法など基本的な操作を学び実践的に適用する力を付ける。				
到達目標	新規からデザイン性のある文書を作成できるようにする。 コンピュータの情報倫理、ネットの脅威とセキュリティ教育を理解し、基礎技術を習熟する。				
評価基準	授業内で実施する試験、レポート提出など課題の結果（70%）および授業態度と参加の積極性（30%）を踏まえ、総合的な観点で評価する。				
認定条件	出席が総時間数の3分の2以上ある者。成績評価が3以上の者。				
関連資格	保育科：保育士				
関連科目					
備考	原則、この科目は対面授業形式にて実施する。				
担当教員	西村 恵美	実務経験		○	
実務内容	高校非常勤講師11年、パソコンインストラクター5年、小中学校にてICT支援員1年、幼稚園にてプログラミング講師1年、大学にて研究員8年				

習熟状況等により授業の展開が変わることがあります

各回の展開

回数	単元	内容
1	オリエンテーション	授業の流れ、到達目標、成績評価の基準について説明
2	パソコンとインターネット	・情報基礎演習P2～P30 ・パソコンの基本とメールの利用、ファイルの操作と入力練習
3	第1章 情報を学ぶ意義	・教育デジタルトランスフォーメーション P1～P8 ・デジタルトランスフォーメーション、Society5.0、ギガスクール構想、6G、社会生活とコンピュータ
4	Office操作 Word編	・情報基礎演習P32～P49 ・Wordの基本操作
5	第2章 コンピュータの基礎	・教育デジタルトランスフォーメーション P10～P26 ・ハードウェアとソフトウェア、ファイル管理、コンピュータとは
6	Office操作 Word編	・情報基礎演習P50～P67 ・おたよりを作成しよう
7	第3章 インターネットの利用	・教育デジタルトランスフォーメーション P28～P36 ・インターネットについて
8	Office操作 Word編	・情報基礎演習P68～P89 ・掲示用ポスターを作成しよう

9	第3章 インターネットの利用	・教育デジタルトランスフォーメーション P37～P48 ・情報検索について
10	Office操作 Word編	・情報基礎演習P90～P105 ・レポートを作成しよう
11	第4章 コミュニケーションと情報発信	・教育デジタルトランスフォーメーション P50～P60 ・メールの形式、宛先（TO・CC・BCC）、署名の形式、メールアドレスとメールの送受信
12	Office操作 Word編	・情報基礎演習P106～P124 ・知っていると便利な機能
13	第4章 コミュニケーションと情報発信	・教育デジタルトランスフォーメーション P61～P77 ・文書作成の基本とルール、フォント、資料の収集・参考文献と引用文献
14	Office操作 Excel編	・情報基礎演習P126～P147 ・Excelの基本操作
15	第4章 コミュニケーションと情報発信	・教育デジタルトランスフォーメーション P78～P80 ・プレゼンテーションとは、準備も含めた全体の流れ
16	Office操作 Excel編	・情報基礎演習P148～P161 ・簡単な関数を使ってみよう
17	第4章 コミュニケーションと情報発信	・教育デジタルトランスフォーメーション P81～P88 ・プレゼンテーションの企画、PREP法
18	Office操作 Excel編	・情報基礎演習P162～P170 ・割合を計算するテクニック
19	第4章 コミュニケーションと情報発信	・教育デジタルトランスフォーメーション P89～P101 ・資料作成の基本、発表技法（話し方）・（態度）
20	Office操作 Excel編	・情報基礎演習P171～P184 ・知っていると便利な機能
21	第4章 コミュニケーションと情報発信	・教育デジタルトランスフォーメーション P102～P108 ・非言語コミュニケーション、リハーサル・質疑応答への対応、次回の為の振り返り
22	Office操作 PowerPoint編	・情報基礎演習P186～P201 ・PowerPointの基本操作
23	第5章 セキュリティを考える	・教育デジタルトランスフォーメーション P110～115 ・情報セキュリティ・ポリシー、ウィルスとは、ウィルス対策
24	Office操作 PowerPoint編	・情報基礎演習P202～P210 ・知っていると便利な機能①
25	第5章 セキュリティを考える	・教育デジタルトランスフォーメーション P116～120 ・不審メール、ウィルス感染時の対処、インターネットの詐欺、インターネットの詐欺から身を守る
26	Office操作 PowerPoint編	・情報基礎演習P211～P220 ・知っていると便利な機能②
27	第6章 さまざまなインターネットサービス	・教育デジタルトランスフォーメーション P122～128 ・クラウドサービス、オンラインツール、SNSの利用、クラウドサービスでの情報共有、YouTubeでの動画投稿
28	Office操作 PowerPoint編	・情報基礎演習P221～227 ・スライドでポスター作成
29	第7章 社会人として知るべき法律等	・教育デジタルトランスフォーメーション P130～145 ・個人情報保護法、著作権、守秘義務、情報漏えい、情報化を進めるために
30	まとめ	振り返りをしてまとめを行う

シラバス

科目の基礎情報①

授業形態	演習	科目名	英語		
必修選択	選択	(学則表記)	英語		
開講				単位数	時間数
年次	1年	学科	こども総合学科	2	30
使用教材	保育の英会話		出版社	萌文書林	

科目の基礎情報②

授業のねらい	<ul style="list-style-type: none"> ・ 保育に必要な英語の基礎を身につける。 ・ 英語でのコミュニケーションに慣れる。 ・ 他言語、異文化、習慣について理解を深める。 				
到達目標	<ul style="list-style-type: none"> ・ 保育に関する専門的英単語、会話文を理解し伝えられるようになる。 ・ 保育に必要な基礎的リスニング能力を習得し、会話の中で聞き取れるようになる。 ・ 外国人の子供や保護者、スタッフに対応するための素養を身につけ、保育現場で活かせるようになる。 				
評価基準	授業参加姿勢（積極性、協調性、マナー等）30%、テスト50%、レポート・課題20% を基本配分とする総合評価。				
認定条件	<ul style="list-style-type: none"> ・ 出席が総時間数の3分の2以上ある者 ・ 成績評価が3以上の者 				
関連資格	保育士・幼稚園教諭二種免許				
関連科目					
備考	原則、この授業は対面授業式にて実施する。				
担当教員	渡辺 利恵	実務経験		○	
実務内容	英語・英会話講師23年				

習熟状況等により授業の展開が変わることがあります

各回の展開

回数	単元	内容
1	保育の英会話について	オリエンテーション
2	保育の英会話への第一歩	はじめに Unit 1: First Step to Childcare English
3	みなと保育園にようこそ	Unit 2: Welcome to Minato Nursery School
4	時間と数	Unit 3: Time and Numbers
5	地図と道案内	Unit 4: Directions
6	振り返り	振り返り
7	デイヴィーとクラスメイトの出会い	Unit 5: Davy meets his classmate Takashi

8	デイヴィーの登園、降園	Unit 6: Dropping Davy Off and Picking Him Up
9	保育園での仕事	Unit 7: Jobs at Nursery school
10	昼食	Unit 8: Lunchtime
11	排泄に関する表現	Unit 9: Toilet Dialog
12	けんか	Unit 10: Fighting
13	振り返り	前期試験
14	けがと病気	Unit 11: Injuries and Illnesses
15	電話での応対	Unit 12: Telephone Calls
16	遠足	Unit 13: Field Trip
17	赤ちゃんのケア	Unit 14: Baby Care
18	卒園	Unit 15: Graduation day
19	振り返り	振り返り
20	年間行事：家系図, リスニング	年間園行事予定の英単語、祝祭日・日付の英語での表現。家族の英単語、長文のリスニング
21	折り紙、形を表す英単語、交通手段、乗り物	形・色を表す英単語 英語で折り紙 交通手段と、乗り物に関する単語
22	クリスマス	クリスマスの文化を学ぶ、グリーティングカードのアイデア
23	クリスマス	クリスマスの歌、料理の英語レシピ、単位、
24	英語ミニ知識	異言語・異文化・多文化への理解
25	英会話	電話対応のリスニング練習とメモの記入法、パートナーインタビュー
26	卒園・祝福・記念日	祝福方法や記念日の表現について学ぶ
27	英語の歌	英語の歌の練習
28	英語の歌	英語の歌の練習、発表
29	振り返り	後期試験
30	総まとめ	各項の振り返り

シラバス

科目の基礎情報①

授業形態	講義	科目名	保育原理		
必修選択	必修	(学則表記)	保育原理		
開講					
年次	1年	学科	こども総合学科	単位数	時間数
				2	30
使用教材	①『生活事例からはじめる保育原理』5版 神蔵幸子・宮川萬寿美・中川秋美 ②平成29年告示版 幼稚園教育要領 保育所保育指針 幼保連携型認定こども園 教育・保育要領 原本(改訂)			出版社	①青踏社 ②チャイルド本社

科目の基礎情報②

授業のねらい	保育の意義及び目的について理解する。保育に関する法令に基づく制度について学び、幼稚園教育要領・保育所保育指針・幼保連携型認定こども園教育保育要領に則った保育の基本・目標と方法について理解する。また保育の思想と歴史の変遷を学び、保育の現状と課題について考える。				
到達目標	①保育の意義及び目的について理解する。 ②保育に関する法令及び制度を理解する。 ③保育所保育指針における保育の基本について理解する。 ④保育の思想と歴史の変遷について理解する。 ⑤保育の現状と課題について理解する。				
評価基準	授業内で実施する試験、レポート提出など課題の結果(70%)および授業態度と参加の積極性(30%)を踏まえ、総合的な観点で評価する。				
認定条件	出席が総時間数の3分の2以上ある者。成績評価が3以上の者。				
関連資格	保育科:保育士・小田原短期大学関連科目 こども総合学科:小田原短期大学関連科目				
関連科目					
備考	原則、この科目は対面授業形式にて実施する。				
担当教員	山田 美穂	実務経験		○	
実務内容	保育所7年、幼稚園教諭23年				

習熟状況等により授業の展開が変わることがあります

各回の展開

回数	単元	内容
1	保育を学ぶということ	「保育」とは
2	保育を学ぶということ	保育者に求められていること
3	子ども理解	子どもを理解するとは
4	子ども観・保育観	外国の保育思想に学ぶ
5	子ども観・保育観	日本の保育思想に学ぶ
6	これまでのまとめ	まとめ

7	保育の理念を支える法規	保育の理念を支える法規
8	幼稚園・保育所・認定こども園の制度と機能	幼稚園・保育所・認定こども園の制度と機能
9	保育の目標と内容	保育の目標と内容
10	保育の目標と内容 保育の方法	「領域」の考え方
11	保育の目標と内容	幼稚園教育要領における保育内容
12	これまでのまとめ	まとめ
13	保育の計画と評価	保育の計画と評価
14	子どもの育ち・学びの連続性	幼児教育（就学前教育）と小学校教育（就学後）の学びそれぞれの目的と学び方の違い
15	日本の保育の現状と課題	子どもを取り巻く日本の様々な現状や課題
16	海外の保育事情	海外の保育に関する考え方を学び、様々な保育実践について学ぶ
17	保育者のあり方	専門家としての保育者のあり方について学ぶ
18	これまでのまとめ	各回の内容振り返り、理解度確認
19	これまでのまとめ	総復習
20	保育を学ぶということ	「保育」とは 保育者に求められていること
21	子ども理解 子ども観・保育観	子どもを理解するとは 外国・日本の保育思想に学ぶ
22	保育の理念を支える法規 幼稚園・保育所・認定こども園の 制度と機能	保育の理念を支える法規 幼稚園・保育所・認定こども園の制度と機能
23	保育の目標と内容 保育の方法	保育の目標と内容 「領域」の考え方
24	これまでのまとめ	まとめ
25	保育の計画と評価 子どもの育ち・学びの連続性	保育の計画と評価 幼児教育（就学前教育）と小学校教育（就学後）の学びそれぞれの目的と学び方の違い
26	保育の計画と評価 子どもの育ち・学びの連続性	保育の計画と評価 幼児教育（就学前教育）と小学校教育（就学後）の学びそれぞれの目的と学び方の違い
27	日本の保育の現状と課題 海外の保育事情	子どもを取り巻く日本の様々な現状や課題 海外の保育に関する考え方を学び、様々な保育実践について学ぶ
28	子育て支援	子育ての支援内容、支援対策について学ぶ
29	保育者のあり方	専門家としての保育者のあり方について学ぶ
30	年間総復習	総まとめ

シラバス

科目の基礎情報①

授業形態	講義	科目名	社会福祉			
必修選択	選択	(学則表記)	社会福祉			
開講					単位数	時間数
年次	1年	学科	こども総合学科	2	30	
使用教材	『生活事例からはじめる 新版社会福祉』(改訂版)		出版社	青踏社		

科目の基礎情報②

授業のねらい	現代社会における社会福祉の意義と歴史の変遷、社会福祉における子ども家庭福祉の視点を理解する。社会福祉の制度や実施体制を理解するとともに、相談援助について学ぶとともに、利用者の保護に関わる仕組みについて理解を深める。さらに社会福祉の動向と課題を考察する。				
到達目標	①現代社会における社会福祉の意義と歴史の変遷及び社会福祉における子ども家庭支援の視点について理解する。 ②社会福祉の制度や実施体系等について理解する。 ③社会福祉における相談援助について理解する。 ④社会福祉における利用者の保護に関わる仕組みについて理解する。 ⑤社会福祉の動向と課題について理解する。				
評価基準	授業内で実施する試験、レポート提出など課題の結果(70%)および授業態度と参加の積極性(30%)を踏まえ、総合的な観点で評価する。				
認定条件	出席が総時間数の3分の2以上ある者。成績評価が3以上の者。				
関連資格	こども総合学科:小田原短期大学関連科目				
関連科目					
備考	原則、この科目は対面授業形式にて実施する。				
担当教員	鈴木 珠世	実務経験		○	
実務内容	社会社会福祉施設7年(介護士・相談業務) 音楽療法12年 カウンセリングオフィスにて心理カウンセラー2年 専門学校にて心理カウンセラー2年				

習熟状況等により授業の展開が変わることがあります

各回の展開

回数	単元	内容
1	オリエンテーション	年間予定 諸注意
2	社会福祉の歴史の変遷①	社会福祉の取り組みは貧困問題から、海外の貧困問題の歴史的取り組みやその原因について、わが国の篤志家について理解する。
3	社会福祉の歴史の変遷②	防貧対策としての国による福祉の支援方法について、社会資源とは、地域の住民同士の助け合いの歴史的取り組みと現代の取り組みを理解する。
4	社会福祉の理念と課題①	社会福祉とは何か、憲法第25条生存権、ノーマライゼーション・インクルージョンの理念について
5	社会福祉の理念と課題②	ニーズとは何か、ニーズの時代的变化、社会参加について理解する。
6	社会福祉の理念と課題③	自立と依存のバランス、社会福祉における平等な支援のあり方について理解する。

7	子ども家庭支援と社会福祉①	家族の暮らす社会を理解し、社会環境に着目する。社会福祉の支援の視点を理解する。
8	子ども家庭支援と社会福祉②	保育の社会化としての現代の地域子育て支援事業の種類を理解する。合計特殊出生率の変遷を理解する。
9	子ども家庭支援と社会福祉③	子どもの人権擁護として『子どもの権利に関する条約』の理念や『国連子どもの権利委員会』を理解する。
10	子ども家庭支援と社会福祉④	児童虐待防止法、オンブズパーソン、施設入所している子どもの権利擁護について、子どもの権利ノートについて理解する。
11	社会福祉にかかわる法律	日本国憲法第25条生存権、社会福祉の土台となる社会福祉法、福祉六法について理解する。
12	福祉の政策主体	国の組織、地方公共団体の組織と福祉、社会福祉の財源、地域福祉計画、児童福祉施設の設備運営基準、条約等について理解する。
13	福祉を支える法律	健康やケアに関する法律、障害者に関する法律、暴力からの保護に関する法律、支援者に関する法律について理解する。
14	社会福祉施設	社会福祉法による第1種・第2種社会福祉事業について理解する。
15	復習とまとめ	これまでのまとめ、復習
16	社会保険制度①	介護保険と医療保険について理解する。
17	社会保険制度②	年金保険・雇用保険・労災保険について理解する。
18	社会福祉の専門職	福祉の実施主体・地域住民による活動・専門職との連携を理解する。
19	社会福祉における利用者の保護に関する仕組み	第三者評価事業・施設内での苦情解決の仕組み・その他権利を擁護する仕組みを理解する。
20	社会福祉における相談援助①	相談援助の理論・意義・機能・対象を理解する。
21	社会福祉における相談援助②	事例を通して個人や家族に対しての相談援助の過程を理解する。
22	社会福祉における相談援助③	事例を通してグループや地域への相談援助の過程を理解する。
23	社会福祉の動向と課題①	少子超高齢社会の進行、地域の変化について理解する。
24	社会福祉の動向と課題②	子ども子育て支援新制度を中心とした少子化対策の展開について理解する。
25	その他の施策①	健やか親子21、少子化対策プラスワン、少子化社会対策基本法、次世代育成支援対策推進法などについて理解する。
26	その他の施策②	次世代育成対策推進法における行動計画策定の仕組み、男女共同参画社会と少子化対策としての育児介護休業法、社会手当てについて理解する。
27	共生社会の実現と障害者施策①	高齢社会を支える施策として介護保険法・老人福祉法を理解する。
28	共生社会の実現と障害者施策②	障害者を支える施策として障害者基本法・障害者総合支援法・障害者の権利条約・障害者差別解消法の合理的配慮を理解する。
29	他職種との連携とネットワーク	福祉の実施主体・地域住民による活動・専門職との連携を理解する。
30	復習とまとめ	これまでのまとめ、復習

シラバス

科目の基礎情報①

授業形態	演習	科目名	子どもの食と栄養Ⅰ		
必修選択	選択	(学則表記)	子どもの食と栄養Ⅰ		
		開講	単位数	時間数	
年次	1年	学科	こども総合学科	1	30
使用教材	子どもの食と栄養 改訂第3版		出版社	中山書店	

科目の基礎情報②

授業のねらい	小児期の食生活は生涯にわたる健康な生活を送るための基礎となるため、保育者として食を通じた子どもの健全育成に携わる知識を身につける。				
到達目標	1.健全な生活の基本としての食生活の意義や栄養に関する基本的知識を習得する。 2.子どもの発育・発達と食生活の関連について理解する。 3.養護及び教育の一体性を踏まえた保育における食育の意義・目的、基本的な考え方、その内容について理解する。				
評価基準	授業内で実施する試験、レポート提出など課題の結果（70%）および授業態度と参加の積極性（30%）を踏まえ、総合的な観点で評価する。				
認定条件	出席が総時間数の3分の2以上ある者。成績評価が3以上の者。				
関連資格	保育科:保育士・小田原短期大学関連科目 こども総合学科:小田原短期大学関連科目				
関連科目	子どもの食と栄養Ⅱ				
備考	原則、この科目は対面授業形式にて実施する。				
担当教員	植田 唯	実務経験	○		
実務内容	管理栄養士として老人保健施設8年、特定保健指導2年。その他保育園給食レシピ作成、健康セミナーなど乳幼児期から高齢期までのあらゆるライフステージにおいて食と栄養をサポートする専門職として活動中。				

習熟状況等により授業の展開が変わることがあります

各回の展開

回数	単元	内容
1	オリエンテーション	授業の流れ、到達目標について
2	第1章 子どもの健康と食生活①	乳幼児の食生活の現状
3	第1章 子どもの健康と食生活②	乳幼児の栄養アセスメント
4	第1章 子どもの健康と食生活③	朝食欠食の問題と対応
5	第1章 子どもの健康と食生活④	偏食の弊害と対応
6	第1章 子どもの健康と食生活⑤	噛まない子の問題と対応
7	第1章 子どもの健康と食生活⑥	孤食の弊害と対応
8	第1章 子どもの健康と食生活⑦	世界の子どもの食生活

9	まとめ・理解度確認	まとめ・練習問題を実施して理解度を確認する
10	第2章 栄養・食に関する基本的知識	消化吸収の仕組み
11	第2章 栄養・食に関する基本的知識①	栄養の基礎知識
12	第2章 栄養・食に関する基本的知識②	たんぱく質の代謝と栄養学的意義
13	第2章 栄養・食に関する基本的知識③	糖質の代謝と栄養学的意義
14	第2章 栄養・食に関する基本的知識④	脂質の代謝と栄養学的意義
15	第2章 栄養・食に関する基本的知識⑤	ビタミンの代謝と栄養学的意義
16	第2章 栄養・食に関する基本的知識⑥	ミネラルの代謝と栄養学的意義
17	第2章 栄養・食に関する基本的知識⑦	食物繊維と水分
18	第2章 栄養・食に関する基本的知識⑧	日本人の食事摂取基準の意義と活用
19	第2章 栄養・食に関する基本的知識⑨	妊婦・授乳婦の食事摂取基準
20	第2章 栄養・食に関する基本的知識⑩	乳幼児の食事摂取基準
21	第2章 栄養・食に関する基本的知識⑪	学童・思春期の食事摂取基準
22	まとめ・理解度確認	まとめ・練習問題を実施して理解度を確認する
23	第3章 子どもの発育・発達と栄養・食生活①	授乳・離乳の支援ガイド
24	第3章 子どもの発育・発達と栄養・食生活②	乳幼児の咀嚼機能の発達と食事提供
25	第3章 子どもの発育・発達と栄養・食生活③	乳幼児の味覚機能の発達と食事提供
26	第3章 子どもの発育・発達と栄養・食生活④	乳幼児の消化吸収機能の発達と食事提供
27	第3章 子どもの発育・発達と栄養・食生活⑤	乳幼児期栄養
28	第3章 子どもの発育・発達と栄養・食生活⑥	学童・思春期の栄養
29	まとめ・理解度確認	まとめ・試験を実施して理解度を確認する
30	総まとめ	試験の振り返りと総まとめを行う